統合開発環境をインストールする

JDK（Java Development Kit）を自分のパソコンにインストールすれば、テキストエディタなどを使って、自分で作成したJavaプログラムをコンパイルし実行することができます。

ただ、実際の開発作業では、統合開発環境（IDE）と呼ばれるソフトウェア（ツール） を利用します。

プログラム開発のための強力なサポートを受けられるからです。

IDEには、Eclipse、STS、IntelliJ、VS Codeなどがありますが、

ここでは最も簡単に利用築できる Pleiades All-in-oneを紹介します。

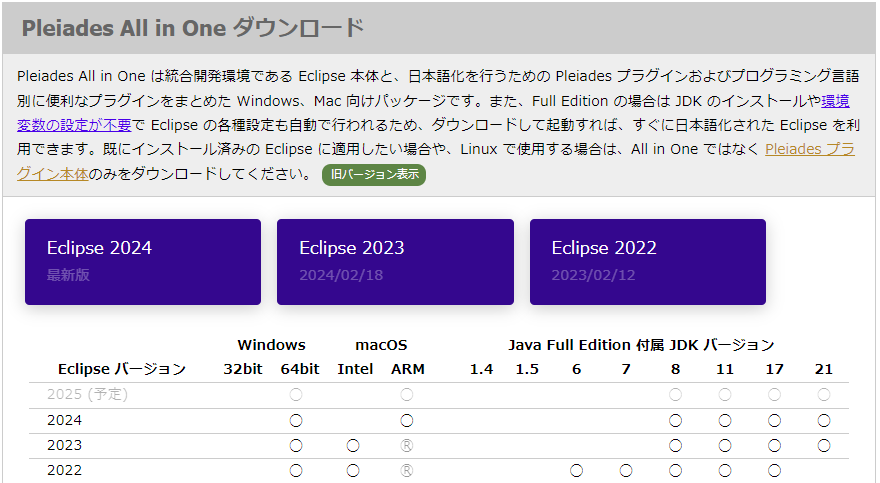
# Pleiades All-in-oneをインストールする

Pleaidesプロジェクトが提供しています。プレーンなEclipseを日本語化したものに、よく使われるプラグインをあらかじめ追加したものです。

## 次のサイトからall-in-oneをダウンロードします

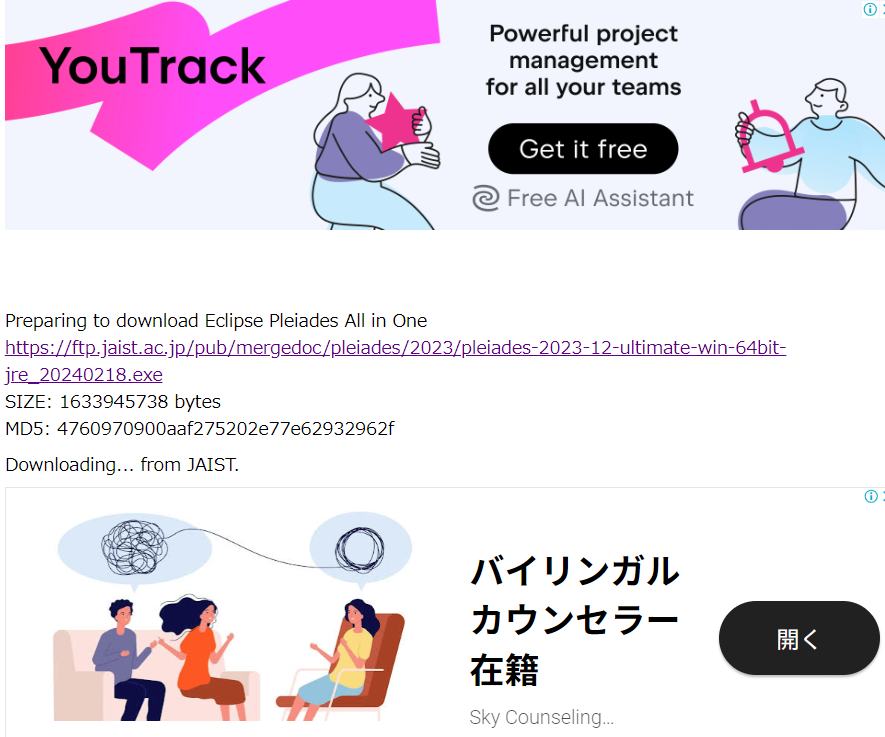
「Pleiades: 統合開発環境 Eclipse 日本語化プロジェクト

<https://willbrains.jp/>



※2024年6月現在、Eclipse2024バージョンはNotFoundになるようです。





ここは広告

ここは広告

ダウンロードが始まらないときは

ココをクリックします

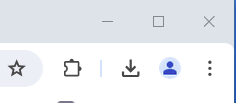
ダウンロードが始まらない場合は、上の赤枠内のリンクをクリックします。

Windows10 Chrome の場合、ダウンロードの状況は、右上のマークで確認出来るようです。

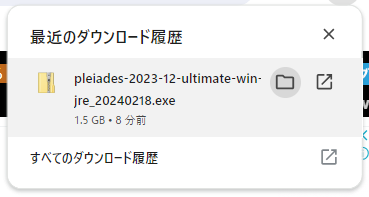
■ダウンロードが進行中の状態



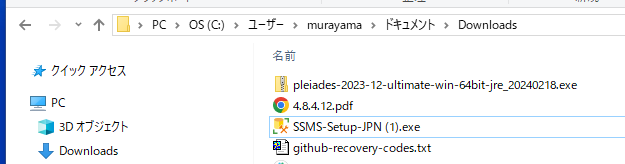
■ダウンロードが完了の状態



上のマークをクリックするとダウンロードされたファイルの場所が開きます。

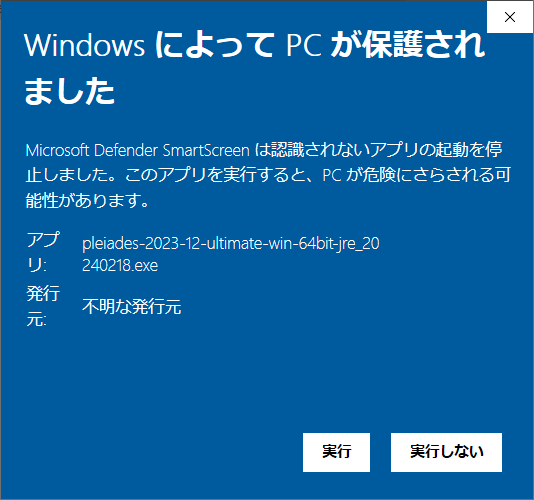


■エクスプローラの状態

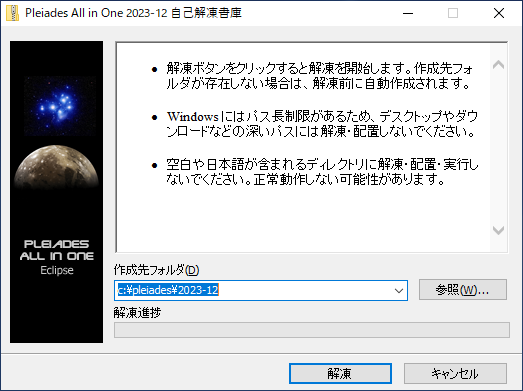


■ダブルクリックでインストールを開始します

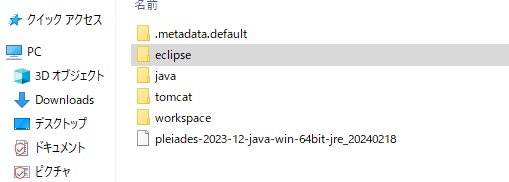
※環境によっては次のダイアログが表示されます。表示されたら、「実行」を押します。



■実行に伴う操作



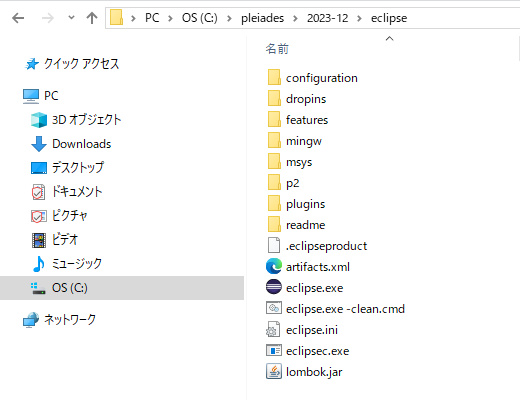
■解凍先のフォルダの内容



■Eclipseを起動します

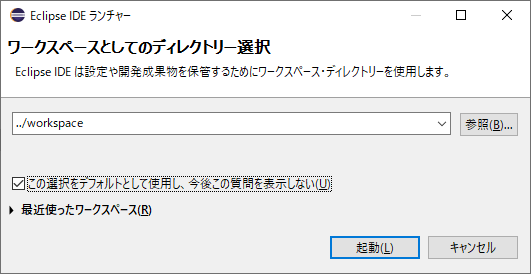
次図のeclipse.exeをダブルクリックします。

eclipse.exeのショートカットをデスクトップ等に置いておくと便利でしょう。



■ワークスペースの選択

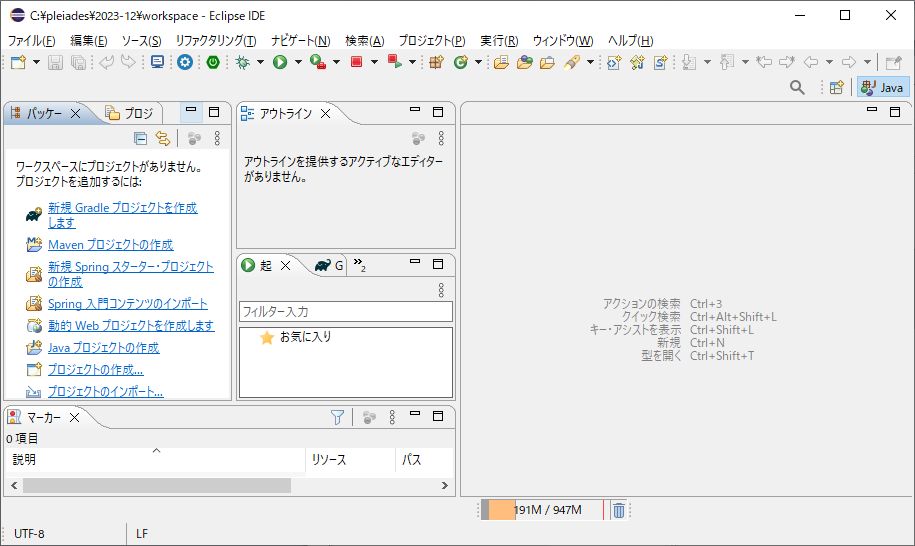
実戦ではデフォルト以外を指定することもありますが、ここではデフォルトの場所を選択



■起動後の画面の状態



■Eclipse画面



※上図は筆者の好みで、画面の色などを変更しています。変更前はダーク表示（黒ベースの配色）です

ウィンドウ → 設定 → 一般 → 外観 → ルック＆フィールをクラシック

ウィンドウ → 設定 → 一般 → 外観 → 色とフォントをメイリオ

■その他の設定

ウィンドウ → 設定 → Java → インストール済み\_JRE : Java8

ウィンドウ → 設定 → Java → コンパイラの準拠レベル： 1.8

（プロジェクト作成後）

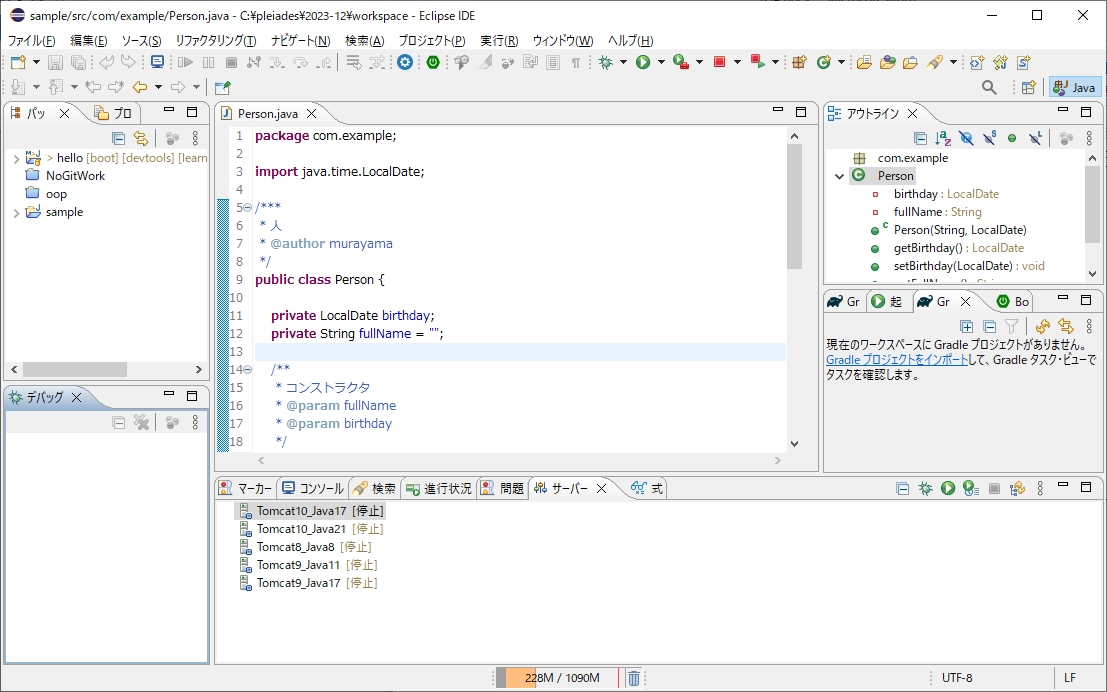
プロジェクト → 右クリック → プロパティ → リソース → エンコード： UTF-8

# パースペクティブをカスタマイス

パースペクティブとは画面内のビューの構成などを定めたものです。

Pleiades All-in-one 2023インストール直後の画面は使いやすくはないです。はじめからその画面に慣れてしまえばそれでもかまいませんが。以前のEclipseやAll in One、STSなどを使っていた人は戸惑ってしまうはずです。

例えば、以下のようなビュー構成に変更することもできます。



**デバッグビュー**

**Javaエディタビュー**

## 主なビュー

### Javaエディタビュー

Javaエディタは、Javaプログラムを編集するための特別なテキストエディタです。

### パッケージエクスプローラビュー

Javaプロジェクトのパッケージやクラスをツリー形式で表示します。

### アウトラインビュー

Javaファイル内のクラスやメソッドの概要（アウトライン）を表示します。、

### コンソールビュー

Javaプログラムの実行時にテキストベースの入出力を行うためのビューです。

### デバッグビュー

Javaプログラムのデバッグ実行を尿字するビューです。

## 移動配置方法

各ビューをドラッグ＆ドロップすることでカスタマイズ（表示位置の調整が）できます。

各ビューのタブのないタブバーの辺りをドラッグ＆ドロップして動かします。